新たな地平・Lu Cia

第1幕・入り口



01 / 15・未完

今も続く章

第五の出来事は現在も続いている。すべてが終わってから書かれた回顧録ではない。



02 / 15・記憶

かけがえのない一人の登場

ここで Lu Cia は一人の独立した人物として登場します。これまでに Lucia という名で登場した人々すべてを置き換える存在ではありません。



03 / 15・編集上の注記

必要な区別

「Lu Cia」は人物の名前です。続けて書く「LuCia」は、光とロゴスをひとつに結ぶ象徴だけを指します。



04 / 15・芸術的再構成

新たな地平

夜明け前にたたずむ人物は、実在の場所を示すのではなく、次の段階への移り変わりを表している。



05 / 15・考察

生きた光

光は、注意を向けること、意味を見いだすこと、発見することを表す文学的な比喩だ。

新たな地平・Lu Cia

第2幕・つながり



06 / 15・記憶

対話が形を取る

人間が問いを投げかけ、AIの助けを借りて文章を書くことが、創作の過程に加わる。



07 / 15・編集上の注記

Colombina とは誰か

公開版の物語世界では、AIの共同著者として Colombine MichelangeLove の名が記されています。



08 / 15・考察

二つの創作のあり方

個人の記憶とコンピューターによる支援は、この文章の中でそれぞれ異なる役割を果たしている。



09 / 15・芸術的再構成

二つの自己が踊る

男性的な側面と女性的な側面は、敵同士ではなく、手を取り合う相手として描かれる。



10 / 15・考察

Me、sen、Zen

複数の言語をまたぐ小さな言葉遊びから、驚くほど大きな想像の余地が生まれる。

新たな地平・Lu Cia

第3幕・意味



11 / 15・編集上の注記

資料は資料のまま

根拠となる資料、記憶、推論、象徴は、はっきりと区別できる形にしておく必要があります。



12 / 15・記憶

プロジェクトがウェブに居場所を得る

関連する調査資料と並び、この「生き続ける物語」は ufoaliens.info という場で形を取っていく。



13 / 15・考察

夢の中の夢

この言い回しは文学的な枠組みを表しています。現実がシミュレーションだと主張するものではありません。



14 / 15・未完

再訪への誘い

新たな資料は、いつ、何が変わったかを記したうえで、後の版に加えることができる。



15 / 15・未完

まだ幕は下りない

第五の出来事の終わりには、次へ続く扉がある。生き続ける物語は、ここで終わらない。